

「農業水利施設のストックマネジメント技術」シンポジウム

開催趣旨 農業水利施設等を対象とした「インフラ長寿命化計画（H26年8月、農村振興局）」が策定され、同計画において点検・診断や補修・補強に係る新技術の開発・導入の推進が示されました。本シンポジウムでは、農業水利施設のストックマネジメントに係る施策の情勢と技術開発の話題提供を行い、参加者間での情報共有および意見交換を行います。

日時 平成27年7月3日（金）13:30～17:00

場所 農研機構 御徒町会議室（定員60名）
（東京都台東区台東4-18-7 シモジンビルディング 2階、TEL:03-5826-4491）

参加費 無料（要事前登録、申し込み方法は裏面をご覧ください）

プログラム

開会挨拶		13:30-13:35
	小泉 健 農研機構 農村工学研究所長	
情勢報告	「農業水利施設の長寿命化の体系化の取組について」	13:35-14:10
	鈴木豊志 農林水産省 農村振興局 設計課 施工企画調整室 課長補佐	
話題提供1	「農工研での技術開発について」	14:10-15:15
1-1	農業水利施設の長寿命化に関する技術開発 (20分)	
	中嶋 勇 農村工学研究所 施設工学研究領域 上席研究員	
1-2	水路トンネルの点検・診断技術 (15分)	
	森 充広 農村工学研究所 施設工学研究領域 主任研究員	
1-3	潤滑油やグリースの分析によるポンプ設備の総合診断システム (15分)	
	國枝 正 農村工学研究所 施設工学研究領域 上席研究員	
1-4	水利システムに求められているインフラとしての整備 (15分)	
	樽屋啓之 農村工学研究所 水利工学研究領域 上席研究員	
	(休憩) (10分)	
話題提供2	「寒地土研での技術開発について」	15:25-16:30
2-1	寒地土木研究所における研究概要 (20分)	
	中村和正 寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ 上席研究員	
2-2	コンクリートの凍害に対する点検・モニタリング技術 (15分)	
	田場一矢 寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ 研究員	
2-3	コンクリート開水路の表面被覆材の凍結融解試験方法 (15分)	
	石神暁郎 寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ 研究員	
2-4	大規模畑作地帯の排水路の機能診断 (15分)	
	高須賀俊之 寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ 研究員	
意見交換		16:30-16:55
閉会挨拶		16:55-17:00
	大内幸則 土木研究所 寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ長	

参加申込

事前登録制

定員60名

登録締切

6月25日（木）（但し定員に達した時点で受付を締切ります）

以下の問い合わせ先に、

- ①ご氏名
- ②ご所属
- ③ご連絡先（電話、電子メール）
- ④CPD番号（農業農村工学会技術者継続教育機構の会員の方）

を電話、電子メールまたはFAX（下記フォーム）にてお知らせください。

問い合わせ先

農研機構 農村工学研究所 企画管理部 研究調整役 塩野、浜田

電話：029-838-7562 FAX:029-838-7609

電子メール：nkk-kikaku@naro.affrc.go.jp

その他

シンポジウムに関する最新情報は、下記URLをご確認ください。

<http://www.naro.affrc.go.jp/nkk/index.html>

本シンポジウムは、技術者継続教育（CPD）機構認定プログラム申請中です。

「農業水利施設のストックマネジメント技術」 シンポジウム 参加申し込みフォーム

FAX送信先：029-838-7609

①ご氏名
②ご所属
③ご連絡先（電話、電子メール） 電 話 ： 電子メール ：
④CPD番号（農業農村工学会技術者継続教育機構の会員の方）